

琉球大学学術リポジトリ

URGCC 教員調査2015 調査報告（概況）

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学大学グローバル教育支援機構 公開日: 2018-07-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 賀数, さゆり, 宇江城, 奈美, 西本, 裕輝 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/41126

URGCC 教員調査 2015 調査報告（概況）

賀数さゆり（グローバル教育支援機構 研究員）

宇江城奈美（グローバル教育支援機構 支援員）

西本裕輝（グローバル教育支援機構 准教授）

1 調査の目的・主な内容・本報告について

URGCC 教員調査（正式名称は「URGCC に関する大学教員調査」）は、平成 28 年 2 月に、本学の学部教育に関わる教員を対象に行なった質問紙調査である。これまで、平成 24 年度の URGCC 導入以来、学生調査（正式名称は「琉球大学の教育改善のための学生調査」）に関しては、過去 4 回に渡って毎年実施してきた経緯があり、学生の自己評価としての URGCC 学習目標達成度は、一定程度捉えることができた。そこで今回は、URGCC 導入後の 4 年間の集大成として、教員の立場で他者評価を行い、学生の URGCC 学習目標の達成度を把握することを試みた。

本稿では、本調査の概要、回収率、そして URGCC 学習教育目標の達成度に関する分析結果を提示する（URGCC 学習教育目標は Table 1 参照）。

Table 1 7つの URGCC 学習教育目標

自律性	自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。
社会性	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身につけ、多様な人々と協調・協働して行動できる。
地域・国際性	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献することができる。
コミュニケーション・スキル	言語（日本語と外国語）とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。
情報リテラシー	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。
問題解決力	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。
専門性	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身につけ、活用することができる。

2 調査の対象・方法・回答率

(1) 調査の対象・方法

URGCC 教員調査 2015 の調査対象者は、本学の学部教育に関わる全教員である。調査期間は平成 28 年 2 月 5 日から 2 月 26 日であった。調査の方法は、基本的には自記式で実施した。なお、調査は各学部等に調査用紙を送付し、実施するよう文書等で依頼した。

(2) 回収率

本調査全体の回収率は 45.8%であった (Table 2)。

Table 2 URGCC 教員調査 2015 の回答者数及び回収率

回答者数	323
配布数	705
回収率	45.8%

3 分析

(1) URGCC 学習教育目標得点率の算出

得点率の算出は、URGCC 学習教育目標の達成度を、教員が所属する学部の学生についてどの程度身につけているかで回答した結果を用いた。学生調査 2015 同様、各学習教育目標を構成する下位項目に対する回答を、「0：まったくあてはまらない～3：とてもあてはまる」として得点化し、各学習教育目標の得点率を算出した (Table 3)。

Table 3 URGCC 学習教育目標の下位項目と得点率の算出について

変数名	算出法	項目内容
自律性得点率	4項目を加算した合計 12点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・大学で学ぶ意義を理解することができる ・目標達成のために、自律的に努力することができる ・生涯を通して学び続けようという姿勢を持つことができる ・心身の健康を自律的に維持するように努めることができる
社会性得点率	5項目を加算した合計 15点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の規範やルールの意味を理解し、自己の良心に従って行動できる ・他者の意見を傾聴することができる ・他者と協調・協働（チームワーク）して行動することができる ・リーダーシップを有し、目標の実現のために行動することができる ・社会の一員としての自覚を持つことができる
地域・国際性得点率	5項目を加算した合計 15点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が生活している地域社会の問題を理解することができる ・沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を結びつけて理解することができる ・異文化を理解し、寛容な姿勢を持つことができる ・自然環境を理解し、自然と共生するための知識を身につけることができる ・地域・国際社会の発展に積極的に関与することができる
コミュニケーション・スキル得点率	5項目を加算した合計 15点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・高度な日本語力を持ち、活用することができる ・特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる ・語彙、論理ともに適切な文章で論文を作成することができる ・自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析・理解し、表現することができる ・様々な立場を理解し、論理的に意見を交わすことができる
情報リテラシー得点率	4項目を加算した合計 12点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信技術を活用することができる ・それぞれの分野において、信頼できる情報源を判断することができる ・多様な情報を収集・分析して適正に判断することができる ・収集した情報をモラルに則って活用することができる
問題解決力得点率	5項目を加算した合計 15点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な視座から物事を批判的に考察することができる ・問題を見だし、創造的に解決策を考えることができる ・情報や知識を論理的に分析することができる ・獲得した知識や経験等を活用し、課題について総合的に判断することができる ・幅広い学問分野について関心を持ち、その分野から得られる知見を活用することができる
専門性得点率	3項目を加算した合計9 点中の得点率	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻する学問分野における思考法を体系的に身につけており、それらを活用することができる ・専攻する学問分野におけるスキルを体系的に身につけており、それらを活用することができる ・専攻する学問分野における知識を体系的に身につけており、それらを活用することができる

(2) URGCC 学習教育目標平均得点率の年次間（1年次と4年次）比較

今回の調査では1年次と4年次の比較を行ない、各学習教育目標の平均得点率の年次間比較（t検定）を行った。その結果、全ての学習教育目標平均得点率において、4年次が1年次よりも1%水準で有意に高い結果となった（Figure 1）。

「自律性」では1年次が47.48%、4年次が68.13%と差が20.65ポイント、「社会性」では1年次が47.39%、4年次が69.71%と差が22.32ポイント、「地域・国際性」では1年次が40.20%、4年次が60.00%と差が19.8ポイント、「コミュニケーション・スキル」では、1年次が37.43%、4年次が62.12%と差が24.69ポイント、「情報リテラシー」では1年次が42.04%、4年次が70.35%と差が28.31ポイント、「問題解決力」では1年次が40.27%、4年次が70.42%と差が30.15ポイント、「専門性」では1年次が35.22%、4年次が75.60%と差が40.38ポイントとなっている。

URGCCに関する大学教員調査 調査報告

2013年2月実施

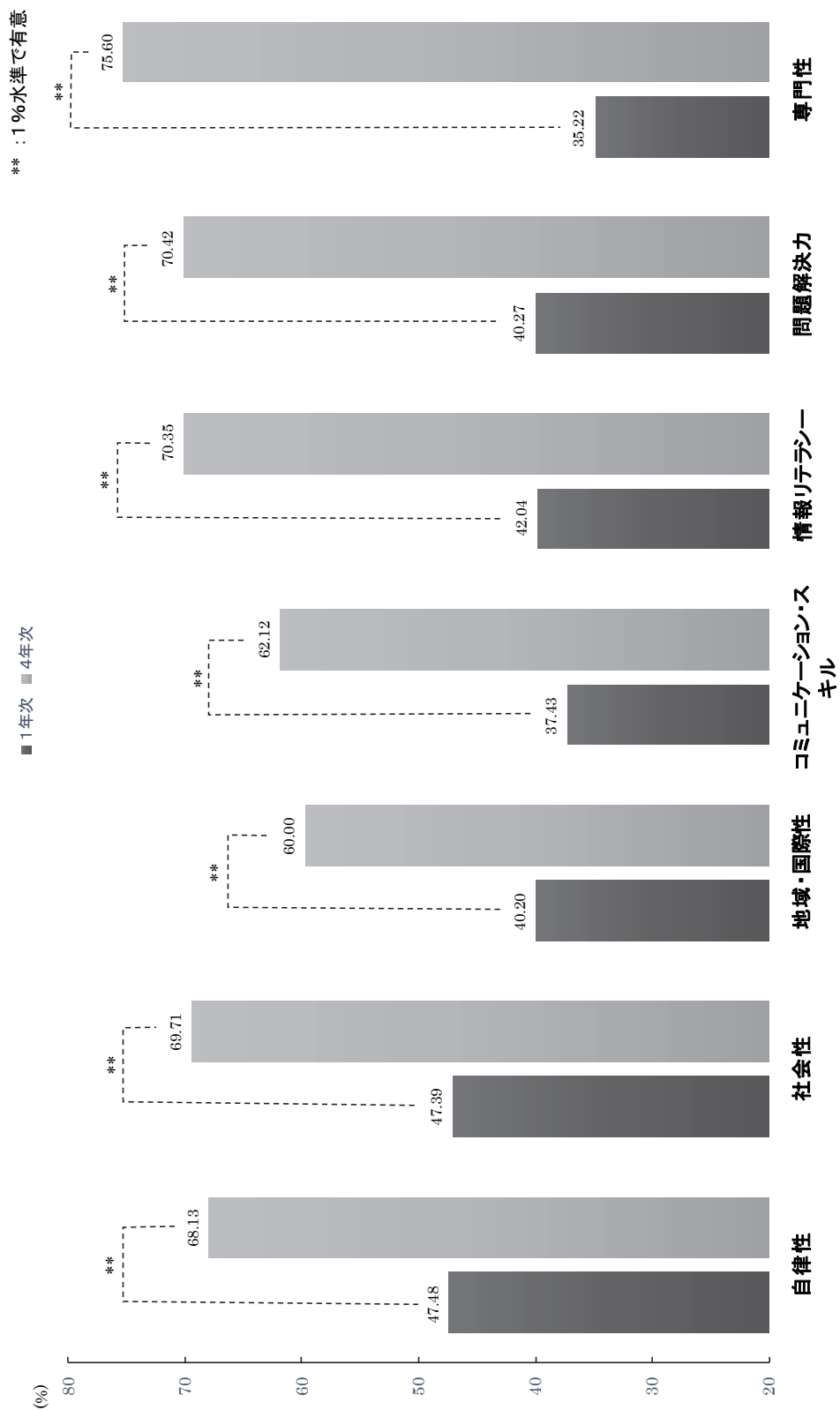


Figure 1 URGCC学習教育目標平均得点率の年次間比較

4 おわりに

本調査は、平成 24 年度の URGCC 導入以来、初めてとなる、教員の立場から学生の URGCC 学習教育目標達成度の把握を試みる機会となった。調査結果から、URGCC の学習教育目標について、1 年次より 4 年次の方が、より達成度が高いという結果が得られたことは、今後の URGCC の取組みにおいても追い風である。さらに、過去 4 年間、継続的に行った学生調査においても、1 年次から 4 年次にかけて得点率が上昇しており、学生調査の自己評価においても教員調査の学生評価においても共に達成度の高まりの傾向を裏付ける一つの結果を得るができた。

URGCC 導入以来、学部等の垣根を越えて「琉大版学士力」の育成に取り組んだ成果が、今回の調査結果に反映されていると考えて差し支えないだろう。今後も広く社会で活躍する 21 世紀型市民としての学生を育成していくためにも、この流れを継続し発展させていくことが肝要である。

URGCC に関する大学教員調査

この調査は、URGCC に関する教員の周知度や授業での取組みについての調査です。回答結果は今後の本学の教育改善に役立てていくために用いられます。回答は個人が特定される形で公表されることはありませんので、質問にしたがって、ありのままのことをお答えくださるようご協力をお願いします。なお、回答できない箇所は空白にしてください。

※ URGCC (University of the Ryukyus Global Citizen Curriculum) とは、21 世紀型市民を養成するために琉球大学が平成 24 年度から導入した独自の教育課程や実施体制の総称です。

URGCC では琉球大学の学生が達成すべき学習教育目標として、URGCC 学習教育目標を定めています。URGCC 学習教育目標は、「自律性」、「社会性」、「地域・国際性」、「コミュニケーション・スキル」、「情報リテラシー」、「問題解決力」、「専門性」の 7 つから構成されます。

本調査票は、全部で 5 ページあります。回答時間の目安は 10 分程度ですので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

対 象：大学教員

締 切：平成 28 年 2 月 26 日 (金)

提 出 先：大学教育センター URGCC 推進支援室

平成 28 年 2 月
大学教育センター長 狩俣 繁久

< 問い合わせ先 >

URGCC 推進支援室 (永田、古堅)

TEL : 098-895-8742

E-mail : dgurgcc@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

問1 あなたの職名について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 教授 2. 准教授 3. 講師 4. 助教 5. 助手
6. 特任教授 7. 特任准教授 8. 特任講師 9. その他

問2 あなたが所属する学科・課程・専修・コース・系等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(法文学部)

1. 法学専攻課程 2. 経済学専攻課程 3. 政治・国際関係専攻課程 4. 人間行動専攻課程
5. 社会学専攻課程 6. 地理歴史人類学専攻課程 7. 琉球アジア文化専攻課程
8. 英語文化専攻課程 9. ヨーロッパ文化専攻課程

(観光産業科学部)

10. 観光科学科 11. 産業経営学科

(教育学部)

12. 学校教員養成課程 13. 生涯教育課程

(理学部)

14. 数理科学科 15. 物理系 16. 地学系 17. 化学系 18. 生物系

(医学部)

19. 医学科 20. 保健学科

(工学部)

21. 機械システム工学科 22. 土木コース 23. 建築コース 24. 電気電子工学科
25. 情報工学科

(農学部)

26. 亜熱帯地域農学科 27. 亜熱帯農林環境科学科 28. 地域農業工学科
29. 亜熱帯生物資源科学科

(その他)

30. 該当なし

問3 あなたの担当している授業の科目区分等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 共通教育等科目 (人文系) 2. 共通教育等科目 (社会系) 3. 共通教育等科目 (自然系)
4. 共通教育等科目 (健康運動系) 5. 共通教育等科目 (総合) 6. 共通教育等科目 (琉大特色)
7. 共通教育等科目 (情報関係) 8. 共通教育等科目 (外国語) 9. 共通教育等科目 (先修)
10. 共通教育等科目 (転換) 11. 共通教育等科目 (日本語・日本事情)
12. 専門教育科目 (講義形式) 13. 専門教育科目 (演習等)

問4 あなたは、下記 URGCC 学習教育目標（表1）について、それぞれどの程度理解していますか。A～Gそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

表1 7つの URGCC 学習教育目標

自律性	自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。
社会性	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身につけ、多様な人々と協調・協働して行動できる。
地域・国際性	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献することができる。
コミュニケーション・スキル	言語（日本語と外国語）とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。
情報リテラシー	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。
問題解決力	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。
専門性	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身につけ、活用することができる。

	とても 理解している	ある程度 理解している	あまり 理解していない	まったく 理解していない
A. 自律性	4	3	2	1
B. 社会性	4	3	2	1
C. 地域・国際性	4	3	2	1
D. コミュニケーション・スキル	4	3	2	1
E. 情報リテラシー	4	3	2	1
F. 問題解決力	4	3	2	1
G. 専門性	4	3	2	1

問5 あなたの授業では総じて、以下のことについて、どの程度学生に身につけさせようと取組んでいますか。A～eそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても あてはまる	ある程度 あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
A. 大学で学ぶ意義を理解することができる	4	3	2	1
B. 社会の規範やルールの意味を理解し、 自己の良心に従って行動できる	4	3	2	1
C. 地域・国際社会の発展に積極的に 関与することができる	4	3	2	1
D. 高度な日本語力を持ち、活用することができる	4	3	2	1
E. 情報通信技術を活用することができる	4	3	2	1
F. 様々な視座から物事を批判的に 考察することができる	4	3	2	1
G. 専攻する学問分野における思考法を体系的に 身につけており、それらを活用することができる	4	3	2	1
H. 目標達成のために、自律的に 努力することができる	4	3	2	1

	とても あてはまる	ある程度 あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
I. 他者の意見を傾聴することができる	4	3	2	1
J. 沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を 結びつけて理解することができる	4	3	2	1
K. 特定の外国語を用いて、読み、書き、 聞き、話すことができる	4	3	2	1
L. それぞれの分野において、信頼できる 情報源を判断することができる	4	3	2	1
M. 問題を見だし、創造的に解決策を 考えることができる	4	3	2	1
N. 専攻する学問分野におけるスキルを体系的に 身につけており、それらを活用することができる	4	3	2	1
O. 生涯を通して学び続けようという 姿勢を持つことができる	4	3	2	1
P. 他者と協調・協働して行動することができる	4	3	2	1
Q. 異文化を理解し、寛容な姿勢を持つことができる	4	3	2	1
R. 語彙、論理ともに適切な文章で 論文を作成することができる	4	3	2	1
S. 多様な情報を収集・分析して 適正に判断することができる	4	3	2	1
T. 情報や知識を論理的に分析することができる	4	3	2	1
U. 専攻する学問分野における知識を体系的に 身につけており、それらを活用することができる	4	3	2	1
V. 心身の健康を自律的に維持するように 努めることができる	4	3	2	1
W. リーダーシップを有し、目標の実現のために 行動することができる	4	3	2	1
X. 自然環境を理解し、自然と共生するための 知識を身につけることができる	4	3	2	1
Y. 自然や社会的事象について、シンボルを活用して 分析・理解し、表現することができる	4	3	2	1
Z. 収集した情報をモラルに則って 活用することができる	4	3	2	1
a. 獲得した知識や経験等を活用し、課題について 総合的に判断することができる	4	3	2	1
b. 社会の一員としての自覚を持つことができる	4	3	2	1
c. 自分が生活している地域社会の問題を 理解することができる	4	3	2	1
d. 様々な立場を理解し、論理的に意見を 交わすことができる	4	3	2	1
e. 幅広い学問分野について関心を持ち、その分野から 得られる知見を活用することができる	4	3	2	1

学部にも所属されている方は次にお進み下さい。

学部にも所属されていない方は以上で終了です。

ご協力ありがとうございました！

問6 あなたのプログラムの今年度の1年次及び4年次の学生は総じて、以下のことについて、どの程度身についていると思いますか。A～e それぞれについて、あてはまる番号1つずつに○をつけてください。

	1年次				4年次									
	とてもあてはまる	ある程度あてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	とてもあてはまる	ある程度あてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない						
A. 大学で学ぶ意義を理解することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
B. 社会の規範やルールの意味を理解し、 自己の良心に従って行動できる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
C. 地域・国際社会の発展に積極的に 関与することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
D. 高度な日本語力を持ち、活用することができる	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
E. 情報通信技術を活用することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
F. 様々な視座から物事を批判的に 考察することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
G. 専攻する学問分野における 思考法を体系的に身につけており、 それらを活用することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
H. 目標達成のために、自律的に 努力することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
I. 他者の意見を傾聴することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
J. 沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を 結びつけて理解することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
K. 特定の外国語を用いて、読み、書き、 聞き、話すことができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
L. それぞれの分野において、信頼できる 情報源を判断することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
M. 問題を見だし、創造的に解決策を 考えることができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
N. 専攻する学問分野における スキルを体系的に身につけており、 それらを活用することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
O. 生涯を通して学び続けようという 姿勢を持つことができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
P. 他者と協調・協働して行動することができる…	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
Q. 異文化を理解し、 寛容な姿勢を持つことができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
R. 語彙、論理ともに適切な文章で 論文を作成することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
S. 多様な情報を収集・分析して 適正に判断することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
T. 情報や知識を論理的に分析することができる…	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
U. 専攻する学問分野における 知識を体系的に身につけており、 それらを活用することができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
V. 心身の健康を自律的に維持するように 努めることができる……	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1

	1年次				4年次									
	とても あて はまる	ある程度 あて はまる	あまり あて はまら ない	全く あて はまら ない	とても あて はまる	ある程度 あて はまる	あまり あて はまら ない	全く あて はまら ない						
W. リーダーシップを有し、目標の実現のために 行動することができる ……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
X. 自然環境を理解し、自然と共生するための 知識を身につけることができる……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
Y. 自然や社会的事象について、 シンボルを活用して 分析・理解し、表現することができる……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
Z. 収集した情報をモラルに則って 活用することができる ……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
a. 獲得した知識や経験等を活用し、課題について 総合的に判断することができる……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
b. 社会の一員としての自覚を持つことができる…	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
c. 自分が生活している地域社会の問題を 理解することができる ……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
d. 様々な立場を理解し、論理的に意見を 交わすことができる ……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1
e. 幅広い学問分野について関心を持ち、 その分野から得られる知見を 活用することができる ……………	4	-	3	-	2	-	1	4	-	3	-	2	-	1

お疲れ様でした。

ご協力ありがとうございました！

「URGCCに関する大学教員調査」単純集計表

※回答者は323名であった。

問		全体(%)
問01 職名	教授	36.8
	准教授	34.7
	講師	4.0
	助教	20.7
	特任准教授	0.3
	特任講師	0.3
	その他	0.3
	無回答	2.8
問02 所属の学部	法文学部	9.6
	観光産業科学部	3.4
	教育学部	9.9
	理学部	18.3
	医学部	26.0
	工学部	18.9
	農学部	6.5
	該当なし	4.6
無回答	2.8	
問02 所属の学士教育プログラム	法学	0.31
	経済学	1.55
	政治・国際関係	0.62
	人間行動	1.24
	社会学	1.24
	地理歴史人類学	1.86
	琉球アジア文化	0.93
	英語文化	1.24
	ヨーロッパ文化	0.62
	観光学	1.55
	経営学	1.86
	学校教育	6.81
	生涯教育	3.10
	数理科学	3.41
	物理系	2.17
	地学系	1.86
	化学系	5.88
	生物系	4.95
	医学	20.12
	保健学	5.88
	機械システム工学	6.19
	土木コース	2.17
	建築コース	2.48
	電気電子工学	6.19
	情報工学	1.86
	亜熱帯地域農学	2.48
	亜熱帯農林環境科学	1.86
	地域農業工学	0.62
	亜熱帯生物資源科学	1.55
	該当なし	4.64
無回答	2.79	
問3【01】担当授業の科目区分_共通教育等 科目(人文系)	あてはまる	5.9
	あてはまらない	91.0
	無回答	3.1
問3【02】担当授業の科目区分_共通教育等 科目(社会系)	あてはまる	3.7
	あてはまらない	93.2
	無回答	3.1

問		全体(%)
問3【03】担当授業の科目区分_共通教育等科目(自然系)	あてはまる あてはまらない 無回答	12.4 84.5 3.1
問3【04】担当授業の科目区分_共通教育等科目(健康運動系)	あてはまる あてはまらない 無回答	0.9 96.0 3.1
問3【05】担当授業の科目区分_共通教育等科目(総合)	あてはまる あてはまらない 無回答	6.5 90.4 3.1
問3【06】担当授業の科目区分_共通教育等科目(琉大特色)	あてはまる あてはまらない 無回答	8.0 88.9 3.1
問3【07】担当授業の科目区分_共通教育等科目(情報関係)	あてはまる あてはまらない 無回答	5.6 91.3 3.1
問3【08】担当授業の科目区分_共通教育等科目(外国語)	あてはまる あてはまらない 無回答	2.5 94.4 3.1
問3【09】担当授業の科目区分_共通教育等科目(先修)	あてはまる あてはまらない 無回答	10.2 86.7 3.1
問3【10】担当授業の科目区分_共通教育等科目(転換)	あてはまる あてはまらない 無回答	1.2 95.7 3.1
問3【11】担当授業の科目区分_共通教育等科目(日本語・日本事情)	あてはまる あてはまらない 無回答	1.2 95.7 3.1
問3【12】担当授業の科目区分_専門教育科目(講義形式)	あてはまる あてはまらない 無回答	79.9 17.0 3.1
問3【13】担当授業の科目区分_専門教育科目(演習等)	あてはまる あてはまらない 無回答	71.5 25.4 3.1
問4-A 教育目標理解度_自律性	とても理解している ある程度理解している あまり理解していない まったく理解していない 無回答	36.5 51.1 9.0 1.9 1.5
問4-B 教育目標理解度_社会性	とても理解している ある程度理解している あまり理解していない まったく理解していない 無回答	30.3 56.7 9.9 1.9 1.2
問4-C 教育目標理解度_地域・国際性	とても理解している ある程度理解している あまり理解していない まったく理解していない 無回答	30.7 53.6 12.4 2.2 1.2
問4-D 教育目標理解度_コミュニケーション・スキル	とても理解している ある程度理解している あまり理解していない まったく理解していない 無回答	34.4 51.7 10.5 1.9 1.5
問4-E 教育目標理解度_情報リテラシー	とても理解している ある程度理解している あまり理解していない まったく理解していない 無回答	34.7 51.4 10.8 1.5 1.5

問		全体(%)
問4-F 教育目標理解度_問題解決力	とても理解している	41.2
	ある程度理解している	49.5
	あまり理解していない	6.5
	まったく理解していない	1.2
	無回答	1.5
問4-G 教育目標理解度_専門性	とても理解している	47.4
	ある程度理解している	45.5
	あまり理解していない	4.3
	まったく理解していない	1.2
	無回答	1.5
問5-A 大学で学ぶ意義を理解することができる	とてもあてはまる	41.5
	ある程度あてはまる	50.2
	あまりあてはまらない	6.5
	まったくあてはまらない	0.6
	無回答	1.2
問5-B 社会の規範やルールの意味を理解し、自己の良心に従って行動できる	とてもあてはまる	28.5
	ある程度あてはまる	46.4
	あまりあてはまらない	22.0
	まったくあてはまらない	2.5
	無回答	0.6
問5-C 自分が生活している地域社会の問題を理解することができる	とてもあてはまる	29.7
	ある程度あてはまる	41.2
	あまりあてはまらない	25.7
	まったくあてはまらない	2.8
	無回答	0.6
問5-D 高度な日本語力を持ち、活用することができる	とてもあてはまる	15.8
	ある程度あてはまる	46.1
	あまりあてはまらない	32.5
	まったくあてはまらない	3.4
	無回答	2.2
問5-E 情報通信技術を活用することができる	とてもあてはまる	20.4
	ある程度あてはまる	41.8
	あまりあてはまらない	32.2
	まったくあてはまらない	4.6
	無回答	0.9
問5-F 様々な視座から物事を批判的に考察することができる	とてもあてはまる	44.9
	ある程度あてはまる	44.3
	あまりあてはまらない	9.6
	まったくあてはまらない	0.9
	無回答	0.3
問5-G 専攻する学問分野における思考法を体系的に身につけており、それらを活用することができる	とてもあてはまる	62.8
	ある程度あてはまる	33.4
	あまりあてはまらない	2.8
	まったくあてはまらない	0.3
	無回答	0.6
問5-H 目標達成のために、自律的に努力することができる	とてもあてはまる	47.1
	ある程度あてはまる	46.4
	あまりあてはまらない	5.9
	まったくあてはまらない	0.0
	無回答	0.6
問5-I 他者の意見を傾聴することができる	とてもあてはまる	31.6
	ある程度あてはまる	50.5
	あまりあてはまらない	16.7
	まったくあてはまらない	0.9
	無回答	0.3

問		全体(%)
問5-J 沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を結びつけて理解することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	20.1 29.4 32.8 17.0 0.6
問5-K 特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	16.7 27.6 36.8 18.6 0.3
問5-L それぞれの分野において、信頼できる情報源を判断することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	31.0 52.9 13.0 1.9 1.2
問5-M 問題を見だし、創造的に解決策を考えることができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	41.5 49.2 8.0 0.3 0.9
問5-N 専攻する学問分野におけるスキルを体系的に身につけており、それらを活用することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	57.0 37.2 5.3 0.3 0.3
問5-O 生涯を通して学び続けようという姿勢を持つことができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	31.3 44.0 19.5 4.3 0.9
問5-P 他者と協調・協働して行動することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	35.6 42.7 18.0 3.4 0.3
問5-Q 異文化を理解し、寛容な姿勢を持つことができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	22.6 28.5 32.2 15.8 0.9
問5-R 語彙、論理ともに適切な文章で論文を作成することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	30.0 45.2 19.5 5.0 0.3
問5-S 多様な情報を収集・分析して適正に判断することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	42.1 48.0 8.4 1.2 0.3
問5-T 情報や知識を論理的に分析することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	45.2 49.2 4.3 0.9 0.3

問		全体(%)
問5-U 専攻する学問分野における知識を体系的に身につけており、それらを活用することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	59.1 35.9 3.7 0.3 0.9
問5-V 心身の健康を自律的に維持するように努めることができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	16.7 30.3 33.4 19.2 0.3
問5-W リーダーシップを有し、目標の実現のために行動することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	15.8 38.4 32.5 13.0 0.3
問5-X 自然環境を理解し、自然と共生するための知識を身につけることができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	22.3 33.4 30.7 13.3 0.3
問5-Y 自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析・理解し、表現することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	17.0 41.2 31.3 9.3 1.2
問5-Z 収集した情報をモラルに則って活用することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	27.9 44.9 21.4 5.3 0.6
問5-a 獲得した知識や経験等を活用し、課題について総合的に判断することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	44.3 48.3 7.1 0.0 0.3
問5-b 社会の一員としての自覚を持つことができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	28.2 39.0 25.1 6.2 1.5
問5-c 地域・国際社会の発展に積極的に関与することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	26.3 37.8 25.1 9.9 0.9
問5-d 様々な立場を理解し、論理的に意見を交わすことができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	35.0 49.8 13.0 1.9 0.3
問5-e 幅広い学問分野について関心を持ち、その分野から得られる知見を活用することができる	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない 無回答	37.2 48.9 11.5 2.2 0.3

問		全体(%)
問5-自律性平均得点率 (A, H, O, V)	0%以上20%以下	0.3
	20%超40%以下	5.0
	40%超60%以下	33.1
	60%超80%以下	27.9
	80%超	31.9
	無回答	1.9
問5-社会性平均得点率 (B, I, P, W, b)	0%以上20%以下	3.7
	20%超40%以下	15.5
	40%超60%以下	24.1
	60%超80%以下	30.7
	80%超	24.1
	無回答	1.9
問5-地域・国際性平均得点率 (C, J, Q, X, c)	0%以上20%以下	10.5
	20%超40%以下	19.2
	40%超60%以下	26.0
	60%超80%以下	23.2
	80%超	18.9
	無回答	2.2
問5-コミュニケーション・スキル平均得点率 (D, K, R, Y, d)	0%以上20%以下	4.3
	20%超40%以下	13.3
	40%超60%以下	34.4
	60%超80%以下	31.6
	80%超	13.6
	無回答	2.8
問5-情報リテラシー平均得点率 (E, L, S, Z)	0%以上20%以下	1.2
	20%超40%以下	5.3
	40%超60%以下	27.9
	60%超80%以下	35.9
	80%超	27.9
	無回答	1.9
問5-問題解決力平均得点率 (F, M, T, a, e)	0%以上20%以下	0.0
	20%超40%以下	2.2
	40%超60%以下	14.6
	60%超80%以下	44.6
	80%超	37.8
	無回答	0.9
問5-専門性平均得点率(G, N, U)	0%以上20%以下	0.3
	20%超40%以下	1.2
	40%超60%以下	6.2
	60%超80%以下	31.6
	80%超	59.4
	無回答	1.2
【1年次】問6-A 大学で学ぶ意義を理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	4.3
	ある程度あてはまる	38.4
	あまりあてはまらない	29.1
	全くあてはまらない	3.1
	無回答	20.4
	非該当	4.6
【1年次】問6-B 社会の規範やルールの意味を理解し、自己の良心に従って行動できる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.8
	ある程度あてはまる	40.9
	あまりあてはまらない	27.2
	全くあてはまらない	3.1
	無回答	21.4
	非該当	4.6

問		全体(%)
【1年次】問6-C 自分が生活している地域社会の問題を理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.5
	ある程度あてはまる	20.1
	あまりあてはまらない	44.3
	全くあてはまらない	7.4
	無回答	21.1
	非該当	4.6
【1年次】問6-D 高度な日本語力を持ち、活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.2
	ある程度あてはまる	23.8
	あまりあてはまらない	39.6
	全くあてはまらない	8.0
	無回答	21.7
	非該当	4.6
【1年次】問6-E 情報通信技術を活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	4.6
	ある程度あてはまる	29.7
	あまりあてはまらない	35.3
	全くあてはまらない	4.6
	無回答	21.1
	非該当	4.6
【1年次】問6-F 様々な視座から物事を批判的に考察することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.5
	ある程度あてはまる	18.9
	あまりあてはまらない	45.5
	全くあてはまらない	7.4
	無回答	21.1
	非該当	4.6
【1年次】問6-G 専攻する学問分野における思考法を体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.5
	ある程度あてはまる	18.9
	あまりあてはまらない	35.9
	全くあてはまらない	17.6
	無回答	20.4
	非該当	4.6
【1年次】問6-H 目標達成のために、自律的に努力することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	4.0
	ある程度あてはまる	32.2
	あまりあてはまらない	32.2
	全くあてはまらない	6.2
	無回答	20.7
	非該当	4.6
【1年次】問6-I 他者の意見を傾聴することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	4.6
	ある程度あてはまる	39.9
	あまりあてはまらない	26.9
	全くあてはまらない	2.5
	無回答	21.4
	非該当	4.6
【1年次】問6-J 沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を結びつけて理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	0.6
	ある程度あてはまる	17.6
	あまりあてはまらない	42.4
	全くあてはまらない	13.0
	無回答	21.7
	非該当	4.6
【1年次】問6-K 特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	0.6
	ある程度あてはまる	13.0
	あまりあてはまらない	46.1
	全くあてはまらない	13.9
	無回答	21.7
	非該当	4.6

問		全体(%)
【1年次】問6-L それぞれの分野において、信頼できる情報源を判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.5 18.9 44.0 9.3 21.7 4.6
【1年次】問6-M 問題を見だし、創造的に解決策を考えることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.5 19.2 44.6 8.4 21.7 4.6
【1年次】問6-N 専攻する学問分野におけるスキルを体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	4.0 14.2 39.6 16.7 20.7 4.6
【1年次】問6-O 生涯を通して学び続けようという姿勢を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	4.0 22.9 36.8 9.6 22.0 4.6
【1年次】問6-P 他者と協調・協働して行動することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	5.9 35.0 31.3 1.9 21.4 4.6
【1年次】問6-Q 異文化を理解し、寛容な姿勢を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	2.8 25.1 37.2 9.0 21.4 4.6
【1年次】問6-R 語彙、論理ともに適切な文章で論文を作成することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	0.9 15.5 44.3 13.3 21.4 4.6
【1年次】問6-S 多様な情報を収集・分析して適正に判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.5 22.3 40.6 9.6 21.4 4.6
【1年次】問6-T 情報や知識を論理的に分析することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.9 19.5 44.3 8.4 21.4 4.6

問		全体(%)
【1年次】問6-U 専攻する学問分野における知識を体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	2.8 18.3 37.2 16.4 20.7 4.6
【1年次】問6-V 心身の健康を自律的に維持するように努めることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	2.5 33.4 31.6 6.5 21.4 4.6
【1年次】問6-W リーダーシップを有し、目標の実現のために行動することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	0.9 19.8 43.7 9.0 22.0 4.6
【1年次】問6-X 自然環境を理解し、自然と共生するための知識を身につけることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.9 21.1 42.1 8.7 21.7 4.6
【1年次】問6-Y 自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析・理解し、表現することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	0.9 16.1 45.8 10.5 22.0 4.6
【1年次】問6-Z 収集した情報をモラルに則って活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.9 25.7 38.7 7.7 21.4 4.6
【1年次】問6-a 獲得した知識や経験等を活用し、課題について総合的に判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.9 22.0 45.8 4.0 21.7 4.6
【1年次】問6-b 社会の一員としての自覚を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	1.5 23.5 38.7 8.4 23.2 4.6
【1年次】問6-c 地域・国際社会の発展に積極的に関与することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	0.9 24.1 39.6 9.0 21.7 4.6

問		全体(%)
【1年次】問6-d 様々な立場を理解し、論理的に意見を交わすことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	1.5
	ある程度あてはまる	22.9
	あまりあてはまらない	41.8
	全くあてはまらない	7.4
	無回答	21.7
	非該当	4.6
【1年次】問6-e 幅広い学問分野について関心を持ち、その分野から得られる知見を活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	2.5
	ある程度あてはまる	22.3
	あまりあてはまらない	39.3
	全くあてはまらない	9.6
	無回答	21.7
	非該当	4.6
【1年次】問6-自律性平均得点率 (A, H, O, V)	0%以上20%以下	4.3
	20%超40%以下	17.3
	40%超60%以下	35.3
	60%超80%以下	14.6
	80%超	1.9
	無回答	26.6
【1年次】問6-社会性平均得点率 (B, I, P, W, b)	0%以上20%以下	5.0
	20%超40%以下	24.8
	40%超60%以下	28.2
	60%超80%以下	12.1
	80%超	1.5
	無回答	28.5
【1年次】問6-地域・国際性平均得点率 (C, J, Q, X, c)	0%以上20%以下	10.5
	20%超40%以下	33.4
	40%超60%以下	21.4
	60%超80%以下	7.1
	80%超	0.9
	無回答	26.6
【1年次】問6-コミュニケーション・スキル平均得点率(D, K, R, Y, d)	0%以上20%以下	12.1
	20%超40%以下	34.1
	40%超60%以下	19.8
	60%超80%以下	5.3
	80%超	0.6
	無回答	28.2
【1年次】問6-情報リテラシー平均得点率 (E, L, S, Z)	0%以上20%以下	7.7
	20%超40%以下	24.5
	40%超60%以下	28.5
	60%超80%以下	10.8
	80%超	1.9
	無回答	26.6
【1年次】問6-問題解決力平均得点率 (F, M, T, a, e)	0%以上20%以下	9.3
	20%超40%以下	36.2
	40%超60%以下	15.5
	60%超80%以下	10.8
	80%超	0.9
	無回答	27.2
【1年次】問6-専門性平均得点率(G, N, U)	0%以上20%以下	17.0
	20%超40%以下	29.1
	40%超60%以下	16.1
	60%超80%以下	9.9
	80%超	2.5
	無回答	25.4

問		全体(%)
【4年次】問6-A 大学で学ぶ意義を理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	24.8 49.5 5.9 0.9 14.2 4.6
【4年次】問6-B 社会の規範やルールの意味を理解し、自己の良心に従って行動できる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	20.4 48.6 9.9 1.5 14.9 4.6
【4年次】問6-C 自分が生活している地域社会の問題を理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	14.2 42.7 21.7 2.2 14.6 4.6
【4年次】問6-D 高度な日本語力を持ち、活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	12.1 45.2 20.7 2.2 15.2 4.6
【4年次】問6-E 情報通信技術を活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	23.5 47.4 9.3 0.6 14.6 4.6
【4年次】問6-F 様々な視座から物事を批判的に考察することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	20.4 46.4 13.0 0.9 14.6 4.6
【4年次】問6-G 専攻する学問分野における思考法を体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	30.3 44.3 6.5 0.6 13.6 4.6
【4年次】問6-H 目標達成のために、自律的に努力することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	27.9 46.1 6.2 1.2 13.9 4.6
【4年次】問6-I 他者の意見を傾聴することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	29.4 40.9 9.6 0.9 14.6 4.6

問		全体(%)
【4年次】問6-J 沖縄の自然・歴史・社会等と世界の状況を結びつけて理解することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	12.4 30.0 31.0 6.5 15.5 4.6
【4年次】問6-K 特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	6.5 38.7 30.3 5.0 14.9 4.6
【4年次】問6-L それぞれの分野において、信頼できる情報源を判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	20.7 46.4 12.4 1.2 14.6 4.6
【4年次】問6-M 問題を見だし、創造的に解決策を考えることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	20.4 47.7 12.1 0.9 14.2 4.6
【4年次】問6-N 専攻する学問分野におけるスキルを体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	28.2 46.1 7.1 0.6 13.3 4.6
【4年次】問6-O 生涯を通して学び続けようという姿勢を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	17.6 41.8 19.2 1.5 15.2 4.6
【4年次】問6-P 他者と協調・協働して行動することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	26.3 45.8 8.4 0.9 13.9 4.6
【4年次】問6-Q 異文化を理解し、寛容な姿勢を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	15.5 39.0 21.4 5.0 14.6 4.6
【4年次】問6-R 語彙、論理ともに適切な文章で論文を作成することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	18.6 46.7 13.9 1.9 14.2 4.6

問		全体(%)
【4年次】問6-S 多様な情報を収集・分析して適正に判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	21.1 50.2 8.4 0.9 14.9 4.6
【4年次】問6-T 情報や知識を論理的に分析することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	22.6 48.0 9.6 0.3 14.9 4.6
【4年次】問6-U 専攻する学問分野における知識を体系的に身につけており、それらを活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	30.3 46.1 4.6 0.6 13.6 4.6
【4年次】問6-V 心身の健康を自律的に維持するように努めることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	13.0 44.3 19.8 3.4 14.9 4.6
【4年次】問6-W リーダーシップを有し、目標の実現のために行動することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	12.4 44.9 20.4 2.5 15.2 4.6
【4年次】問6-X 自然環境を理解し、自然と共生するための知識を身につけることができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	13.0 33.1 29.4 5.0 14.9 4.6
【4年次】問6-Y 自然や社会的事象について、シンボルを活用して分析・理解し、表現することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	9.6 40.2 27.2 3.7 14.6 4.6
【4年次】問6-Z 収集した情報をモラルに則って活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	21.1 44.0 14.6 1.2 14.6 4.6
【4年次】問6-a 獲得した知識や経験等を活用し、課題について総合的に判断することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる ある程度あてはまる あまりあてはまらない 全くあてはまらない 無回答 非該当	25.1 48.3 7.4 0.6 13.9 4.6

問		全体(%)
【4年次】問6-b 社会の一員としての自覚を持つことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	22.6
	ある程度あてはまる	43.7
	あまりあてはまらない	11.1
	全くあてはまらない	1.5
	無回答	16.4
	非該当	4.6
【4年次】問6-c 地域・国際社会の発展に積極的に関与することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	18.9
	ある程度あてはまる	40.9
	あまりあてはまらない	16.7
	全くあてはまらない	4.0
	無回答	14.9
	非該当	4.6
【4年次】問6-d 様々な立場を理解し、論理的に意見を交わすことができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	21.7
	ある程度あてはまる	49.2
	あまりあてはまらない	8.7
	全くあてはまらない	1.2
	無回答	14.6
	非該当	4.6
【4年次】問6-e 幅広い学問分野について関心を持ち、その分野から得られる知見を活用することができる ※問2において「該当なし」と回答した者は非該当扱い	とてもあてはまる	23.5
	ある程度あてはまる	44.0
	あまりあてはまらない	11.8
	全くあてはまらない	1.2
	無回答	14.9
	非該当	4.6
【4年次】問6-自律性平均得点率 (A, H, O, V)	0%以上20%以下	0.6
	20%超40%以下	3.1
	40%超60%以下	25.1
	60%超80%以下	29.1
	80%超	21.7
	無回答	20.4
【4年次】問6-社会性平均得点率 (B, I, P, W, b)	0%以上20%以下	1.2
	20%超40%以下	4.6
	40%超60%以下	19.5
	60%超80%以下	33.1
	80%超	19.2
	無回答	22.3
【4年次】問6-地域・国際性平均得点率 (C, J, Q, X, c)	0%以上20%以下	3.7
	20%超40%以下	15.2
	40%超60%以下	24.8
	60%超80%以下	24.5
	80%超	11.1
	無回答	20.7
【4年次】問6-コミュニケーション・スキル平均得点率(D, K, R, Y, d)	0%以上20%以下	1.2
	20%超40%以下	11.5
	40%超60%以下	26.9
	60%超80%以下	30.0
	80%超	9.0
	無回答	21.4
【4年次】問6-情報リテラシー平均得点率 (E, L, S, Z)	0%以上20%以下	0.9
	20%超40%以下	3.1
	40%超60%以下	17.0
	60%超80%以下	36.5
	80%超	22.6
	無回答	19.8

問		全体(%)
【4年次】問6-問題解決力平均得点率 (F, M, T, a, e)	0%以上20%以下	0.3
	20%超40%以下	5.0
	40%超60%以下	17.0
	60%超80%以下	35.6
	80%超	21.7
	無回答	20.4
【4年次】問6-専門性平均得点率(G, N, U)	0%以上20%以下	0.6
	20%超40%以下	3.4
	40%超60%以下	5.9
	60%超80%以下	43.3
	80%超	28.2
	無回答	18.6